

## 昭和41年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「東京丸」 1)～5) は「船舶」1966-4, 5 (Vol.39) より採取。

・世界最大のタンカー 東京丸 DWT ab.150,000 Lt

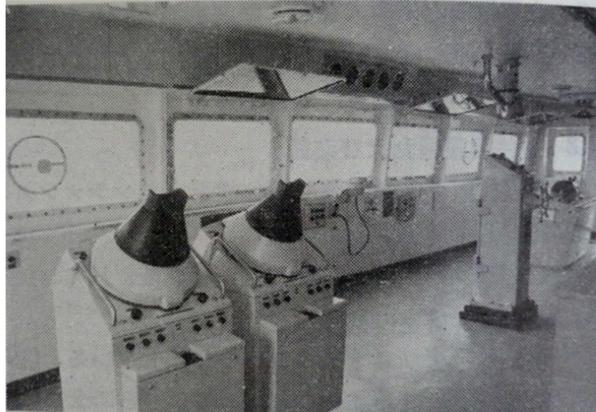
・船主 : 東京タンカー(株) ・建造 : 石川島播磨重工業(株)横浜第2工場 昭和41年1月31日 竣工

### 1) W41-01 東京丸 全景

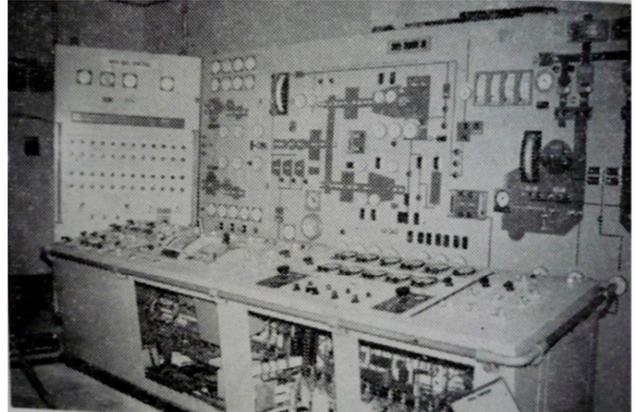
- ・ 1) は本船全景、当時、世界最大のタンカーと云われた。
- ・ 2) は操舵室、大きな窓 (1,600×600) を採用。
- ・ 3) は機関制御室、主機、発電機などの遠隔操作盤、グラフィックを用いた監視パネルが見える、
- ・ 4) は荷役制御関係のパネル、卓上部にパイプ・ラインのグラフィックが見える。
- ・ 5) も荷役関係、喫水計及びポンプ遠隔発停用パネル。



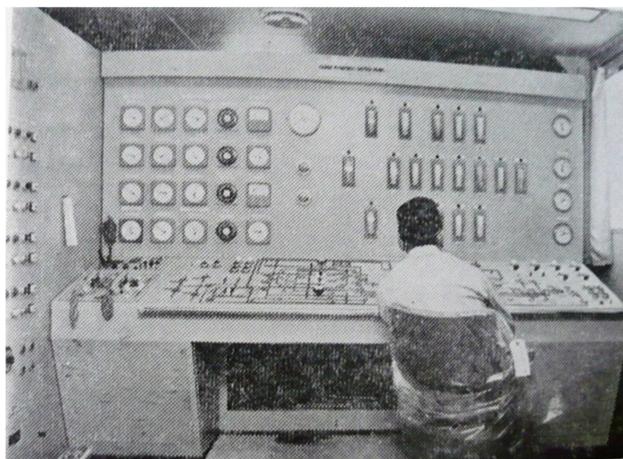
### 2) W41-02 東京丸 操舵室



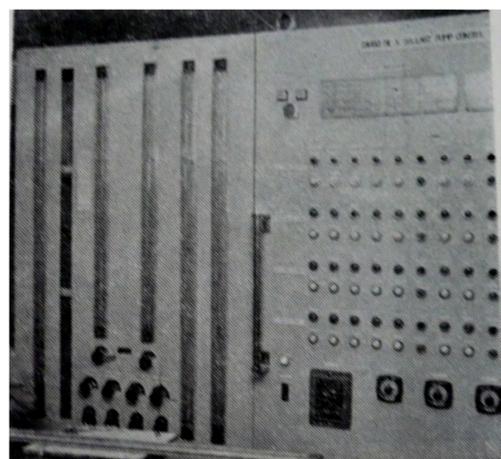
### 3) W41-03 東京丸 機関制御室



### 4) W41-04 東京丸 荷役制御室



### 5) W41-05 東京丸 荷役制御室



2. 「オリエンタル・クイーン」 (ORIENTAL QUEEN) 6)、7) は「船舶」1966-7 (Vol.39) より採取
- ・半没水船理論を実用化した第1船 オリエンタル・クイーン DWT 12,759 Lt  
(半没水船では在来船より30%造波抵抗を減少させることができ、最高速力22.11ノットを記録したとのこと)
  - ・船主 : Malaysia Marine Corp.(Liberia) ・建造 : 浦賀重工業(株) 昭和41年4月8日 竣工
- ・6) は本船全景、7) は操舵室、レーダは2台 (Raytheon と JRC)

6) W41-06 オリエンタル・クイーン 全景



7) W41-07 オリエンタル・クイーン 操舵室

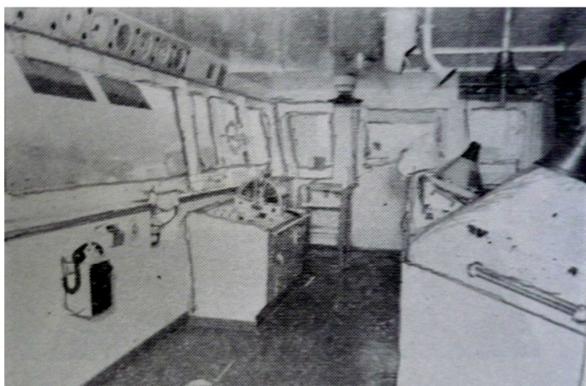


3. 「ぶれーめん丸」 8) ~ 10) は「船舶」1966-10, 11 (Vol.39) より採取。
- ・日本・欧州間超特急ライナー DWT 12,551 kt  
(試運転時 24.55 ノット、三菱神戸2隻、三井玉野2隻建造)
  - ・船主 : 大阪商船三井船舶(株)
  - ・建造 : 三井造船(株) 玉野造船所 昭和41年8月18日竣工
- ・8) は本船全景、9) は操舵室、レーダ2台、Bridge Console が見える。
- ・10) は機関制御室、遠隔操縦デスク、グラフィック・パネルを用いた監視盤が見える。

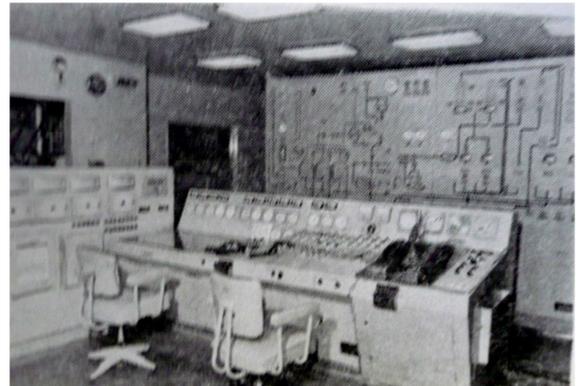
8) W41-08 ぶれーめん丸 全景



9) W41-09 ぶれーめん丸 操舵室



10) W41-10 ぶれーめん丸 機関制御室



4. 「GLENALMOND」 11)～14)は「船舶」1966-12 (Vol.39)より採取。

・超高速定期貨物船 GLENALMOND DWT 11,700 Lt 極東・欧州間を航走。

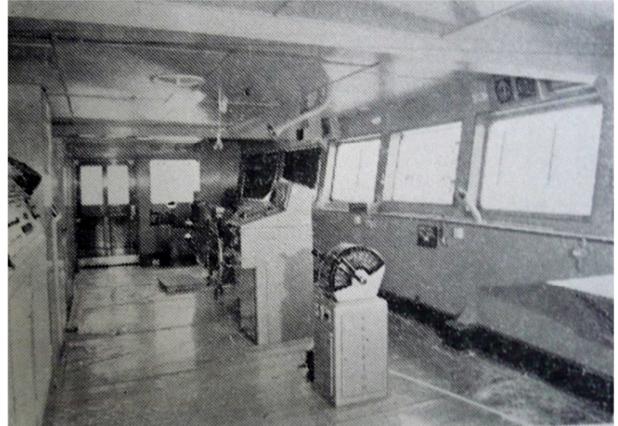
・船主 : GLEN LINE LTD. (イギリス) ・建造 : 三菱重工業(株)長崎造船所 昭和41年9月20日 竣工

・11)は本船全景、12)、13)は操舵室、14)は機関室内のコントロール室。

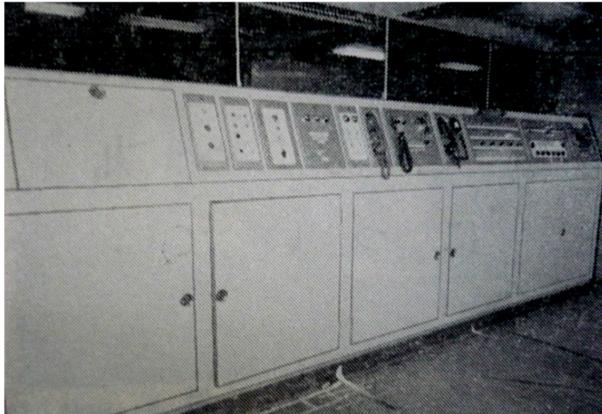
11) W41-11 GLENALMOND 全景



12) W41-12 GLENALMOND 操舵室



13) W41-13 GLENALMOND  
操舵室内コントロール・キャビネット



14) W41-14 GLENALMOND  
機関室内 コントロール室



5. 「S.S. CEDROS」 15)～17)は「船舶」1967-1 (Vol.40)より採取。

・油兼ばら積船 S.S. CEDROS

DWT 146,218 Lt 石油と塩を運ぶ船

(メキシコの岩塩を日本に、中東の石油を  
アメリカに運ぶ)

・船主 : Sea Tankers Inc. (Liberia)

・建造 : (株)呉造船所  
昭和41年10月31日 竣工

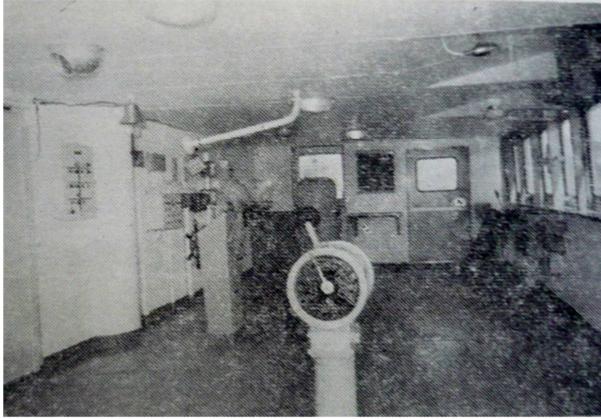
・15)は本船全景。

・16)は 操舵室、中央にエンジンテレグ  
ラフが見える。17)は Engine Control Room.

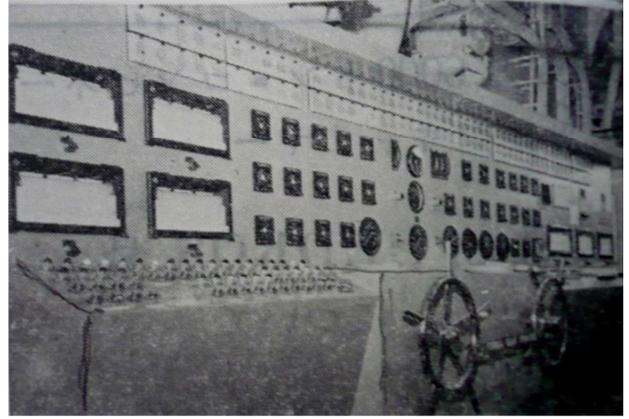
15) W41-15 S.S. CEDROS 全景



16) W41-16 S.S. CEDROS 操舵室



17) W41-17 S.S. CEDROS 機関制御室



[メモ]

- 1) タンカーの大型化が一気に進んだ（前年の5万トンクラスから東京丸 15万トンへ）。
- 2) 前年に続き、高速定期貨物船の建造が盛んである。